

平成30年度

<仮説>

- ・多いという程ではないが、ドライバーという仕事に関心のある女性は潜在的にいるはず
- 運輸業女性活躍推進事業を実施

<広報実績>

(1)委託分

- ・高知新聞フリーペーパー「K+」
- ・高知新聞フリーペーパー「mirica」
- ・FMラジオ20秒CM（50本）
- ・FMラジオ番組電話出演（2回）
- ・FMラジオ生読み60秒CM（8回）
- ・Web広告（google, Twitter, Instagram）
- ・Webページ「ドラ女子kochi」内
- ・高知新聞「情報玉手箱」コーナー（9月）
- ・チラシ（2,000枚）、ポスター（200枚）
- ・ハローワーク（高知、四万十）チラシ配布

(2) その他

- ・ジョブカフェこうちメールマガジン配信
- ・高知県広報広聴課Twitter
- ・高知県HPでのイベント紹介記事
- ・県政記者室への投げ込み
- ・高知県雇用労働政策課 Facebook記事
- ・高知求人ネットでのイベント紹介記事
- ・(一社)女性バス運転手協会HPでのイベント紹介記事
- ・高知県西部の高校訪問・チラシ配布(5校)
- ・高知中央自動車学校 チラシ配布(2日)
- ・四万十自動車学校付近住宅へのチラシポスティング
- ・とさでん交通twitter
- ・飲食店へのチラシ設置 等

<イベント実績>

- ・中部会場（高知中央自動車学校）：事前申込4名
※台風24号接近により中止
- ・西部会場（四万十自動車学校）：参加者4名

<総括>

- ・ドライバーという職業に関心のある女性は想像以上に少ないということが改めて判明
- ・乗務員不足の解消・緩和に有効な施策と考えられるので、地道に取組を継続していくことが必要
- ・まずは「ドライバー」という仕事や働き方をより多くの女性に認知していただき、興味や関心を持ってもらう施策から実施することが必要

平成31年度

平成32年度

平成33年度

フェーズ

【土作り】

就職先として
認知してもらおう

【種まき/水やり】

興味・関心を持ってもらう

【発芽】

実際に行動してもらおう

ねらい

- 1人でも多くの女性に「ドライバー」という仕事を知ってもらう
- ドライバーという仕事を就職先の候補として視野に入れてもらうきっかけを作る
- 事業者への「女性ドライバー採用」に向けた意識付け

- ドライバーに興味・関心のある方にドライバーの仕事をより深く知ってもらい、就職への足がかりとする
- 事業者への女性ドライバー採用に向けた意識を深め、雇用活動への足がかりとする

- 事業者と、ドライバーとして就職を希望する女性のマッチング
- 事業者が積極的に女性ドライバー雇用活動を行う
- 女性がよりドライバーとして働きやすい環境の実現

主な施策

- ミニ講座の実施（ハローワーク等のセミナーでドライバーとして働くことの魅力を授業）
- イベントの開催（ショッピングセンター等でドライバーとして働くことの魅力を伝えるイベントを開催）
- 広報・啓発活動（Web、SNS、チラシ・ポスター等）
- 事業者への意識付け講演会の開催（女性雇用の意識の涵養）

★H31・32講演会を受けて取組を行った県内事業者の紹介等

- 就職フェアの実施（マッチングイベント）

- 就労環境の整備・改善に対する対策

女性ドライバーの増加・雇用促進